

授 業 科 目 区 分	専攻教育科目
授 業 対 象 学 年	1～2年（なるべく1年生で履修すること）
授 業 科 目 名	生命情報工学通論
授 業 方 法	通常授業（週2回もしくは1回）
開 講 時 期	前期前半（4～6月）
単 位 数	2
指 導 教 員 名	久原教授，岡本教授，内田教授，田代准教授
履 修 条 件	情報系学部出身学生を除く．
授 業 の 概 要	システム生命と深く関係する情報工学の基礎事項について講義する。
全 体 の 教 育 目 標	システム生命科学府の理念であるダブルメジャーの素養獲得の一段階として、非情報学系学部出身学生に、システム生命に関する情報工学の基礎知識を得させる。
個 別 の 学 習 目 標	この講義では、生命工学、生命情報系の基礎的な事項で、生命系の大学院生にとって有用な内容（情報、シミュレーション、画像処理など）を概観することによって、その後基礎科目などを選択する指標となることを目指す。
授 業 計 画	第1～3回（内田） 静 止画像および動画像の処理・解析手法 第4～6回（久原） 遺伝子・蛋白質の配列情報処理について 第7～9回（岡本） システム生物学研究のための数理モデル化、シミュレーション技法 第10～12回（田代） 遺伝子発現プロファイルデータを用いた情報・統計処理
研 究 キ ー ワ ー ド	http://www.sls.kyushu-u.ac.jp/sls/kyouiku.html
授 業 の 進 め 方	各教員から説明する．
教 科 書 及 び 参 考 図 書	必要に応じて各教員より伝える．
学 習 相 談	各教員において方法を指定する．
試 験 ・ 成 績 評 価 の 方 法 等	出席，講義中に行う小テスト，提出課題等を総合的に評価する。
そ の 他	本学府では、本講義と生命科学通論のいずれかを選択必修として履修する必要がある．開催日については掲示などを参照のこと．